

活力と魅力ある まちづくりを目指して

笠松町長 広江 正明



あけましておめでとうございます。

平成十五年の新春を迎え皆様のご多幸を心からお祈りいたしますとともに、平素の温かいご支援に深く感謝申し上げます。

本年は、昨年にも増して厳しい社会情勢が予想され、国では「経済財政運営と構造改革に関する基本方針二〇〇二」（基本方針第二弾）が閣議決定されており、構造改革は新たな段階に入っていきます。

税制改革や地方行政改革、社会保障制度改革などを着実に推し進められようとしているなか、町におきましても効率的な行政体制の確立を目指すべく、本年を財政健全化計画の初年度と位置づけ、財源の徹底した節減合理化のもと、さらなる町政の推進のため各種施策を計画的に進め、「清流木曾川に抱かれた個性豊

かな生活文化都市」実現に向け、町民の誰もが住み慣れた地域で、安心して暮らせるよう全力を傾倒してまいり所存であります。

本年も、社会福祉の充実を図り、保健・医療・福祉サービスなど町民ニーズに即応できる支援体制の強化、また、昨年スタートしました「（情報技術）を活用した地域イントラネットの整備により、町内各施設の情報や行政情報に活用していただき、より一層の住民サービスの向上に努め、また、深刻化するごみ処理対策として、紙製・プラスチック製容器包装分別回収に、一層の減量化とリサイクルの推進、資源の有効利用を促進してまいります。

その他、引き続き道路交通網や下水道などの生活基盤の整備、川の駅構想に基づいた「笠松みなと公園」整備事業をはじめ、木曾川の豊かな

自然環境を活かした魅力ある交流拠点づくりを目指し、「トンボ池周辺整備検討委員会」（仮称）を設置し自然環境の保護や調査研究を進め、町民の皆様の「憩いの場」として整備してまいります。

さらに、誰でも気軽に水辺を楽しむことができるEポートの普及など、人と川との関わりを再構築してまいります。

合併問題については、今後も引き続き町民の皆様のご意見をお聞きする機会をもちながら皆様の願う地域づくりを積極的に進めてまいります。

これら諸事業は、皆様のご支援をいただきまして、全職員一丸となり進めてまいり所存であります。なお一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。新年のごあいさついたします。